

# にっせき ぬくもり通信

<http://www.matsuyama.jrc.or.jp/>



Vol. 3  
2005年10月1日

編集・発行/松山赤十字病院

〒790-8524 松山市文京町1番地  
TEL089-924-1111 FAX089-922-6892

《基本理念》人道・博愛・奉仕の赤十字精神に基づき医療を通じて地域社会に貢献します。

## 松山赤十字病院腎センターの役割

松山赤十字病院腎センター 原田 篤実



松山赤十字病院腎センターでは腎臓内科が中心となって、癌と結石を除く腎臓病の全ての領域の診断、治療を行っています。日本でも、最近になってやっと全ての領域をカバーできる腎臓内科医の必要性が認識されてきていますが、以前は大学の講座制のために腎炎の専門家、腎不全の専門家、透析の専門家と分かれていました。私の出身の九州大学第2内科腎臓病研究室は、昭和49年にアメリカでの5年間の臨床内科修練の後、米国の腎臓病専門医の資格を取って帰ってきた医師が始めた研究室です。ボスから「腎臓病の揺り籠から墓場までの全てを診療するのが腎臓病専門医だ」という教育を受けてきましたので、昭和60年に松山赤十字病院に腎臓内科を開設してからこのスタイルをずっと続けています。そのため、松山赤十字病院腎センターには腎臓病の専門家集団として他の病院ではできない次のような役割があると思っています。

**1** 慢性糸球体腎炎の診断を適切に行なって予後の予測を立てます。IgA腎症軽度で予後良好と思われる患者さんでは、経過観察のみで不必要な検査をしないようにしています。腎生検は予後不良の経過が疑われる慢性糸球体腎炎やネフローゼ症候群のように、治療のために組織診断が必要な患者さんに限って行っています。

**2** 腎機能障害のあるIgA腎症高度の患者さんは、通常2年以内に進行して透析に導入されています。このような患者さんに対して、平成4年からプレドニン+エンドキサン療法を始めて、高率に進行を抑制していますが、まだ普及していません。

**3** ネフローゼ症候群で治療抵抗性の患者さんに対して、過去の経験を元に種々の免疫抑制剤を駆使して治療しています。ステロイドや免疫抑制剤には重大な副作用がありますので、時期に応じて押し引きの技術が必要です。愛媛県各地の病院から治療に困ったネフローゼ症候群の患者さんの相談が数多くあり、当科で治療してお帰しています。

**4** 慢性腎不全は、元々の腎臓病の種類によって進みややすさが違いますので、原疾患を正確に診断して先の見通しを立てています。進行性の経過が予測される患者さんでは、低蛋白食、ある種の降圧剤、尿毒素の吸着剤などを使って、腎不全の進行を遅くする治療を行っています。

**5** それでも進行が止められない患者さんでは、いつ頃透析が必要になるかを予測して患者さんやご家族への説明を行っています。また、透析療法に入ると末期腎不全の状態から解放されて、今よりずっと元気になることをお教えしています。

**6** 透析には通院して行う血液透析と自宅で行う腹膜透析(CAPD)がありますので、両者を説明のうえ患者さんに選択してもらっています。松山市内、近郊の血液透析施設とセンター、サテライトの関係を作ってチーム医療を行っており、院内でも最も病診連携が進んだ診療科です。

**7** 現在、愛媛大学第2内科から2人の若いレジデントが来ています。愛媛で腎臓病専門内科医を育てるのも我々の役割です。



# 患者様の声

平成17年4月～8月中に、患者様より当院の施設、設備並びに職員等に対して寄せられましたご意見・ご提案等につきまして、下記のとおり回答しております。  
今後とも、患者様からの貴重なご意見・ご提案に耳を傾け、患者様に選ばれる病院を目指し、努力していきます。

**1** 予約のすれは、仕方ないと思うが、長時間待たされれば、普通の健康な人も疲れるのに、病人(老人も)はもっと疲れると思う。至急、改善する必要があると思う。予約時間に、ゆとりをもって患者を入れてほしい。

**回答** 予約診療につきましては、できる限り予約時間に診療を開始するようにしておりますが、医師の診察に要する時間、或いは救急患者様の対応等で、どうしても後に時間がずれ込んでしまうことがあります。  
大変申し訳ございませんが、ご了承くださいませようお願いたします。

**2** 初診時の特定療養費は、弱者にはお考えの程を。(年金者)

**回答** 初診における特定療養費とは、国が病院と診療所の機能分担の推進を図るために定めた制度でありますので、開業医等からの紹介状なしに病院(200床以上)を初診で受診される場合、各病院が定めた金額(当院は3,150円/県に届出済)を徴集するものです。なにとぞご理解いただきますようお願いいたします。  
なお、同月内に紹介状と領収書をご持参いただければ、保険適用分差額金をお返しいたします。

## 創傷・オストミー・失禁看護認定看護師の活動紹介

### ストーマ外来について

創傷・オストミー・失禁看護認定看護師  
山本 一恵



ストーマとは、手術によって腹部に作られる排泄口(人工肛門や人工膀胱)のことをいいます。ストーマを作られた方(オストメイト)は、今までの排泄経路と違った新しい排泄の管理が必要となります。

当院では、昭和62年よりストーマ外来を開設し、現在は手術前から社会復帰後のオストメイトの方まで週4～5名ほど受診されています。ストーマのケアや生活の様々な不安や悩みなど、専門の看護師(創傷・オストミー・失禁看護認定看護師)

と数名の看護師がマンツーマンでアドバイスを行っています。ストーマを作られた方が少しでも手術前と近い生活が送れるようお役に立てればと思っています。

オスメイトの方で皮膚のかぶれや便・尿漏れなどの様々な悩みを抱えていらっしゃる方、その他にも褥瘡(床ずれ)ケア、失禁(便や尿が漏れること)ケア、様々なスキンケアも提供させて頂いております。どうぞお気軽にご相談ください。

#### ■ストーマ外来日

- 消化器ストーマ(人工肛門)  
外科外来 第1～4火曜日 午後2時より
- 泌尿器ストーマ(人工膀胱)  
泌尿器科外来 第2・4火曜日 午後1時より

完全予約制となっております。ご予約、ご相談は各外来までお電話ください。

#### 市内電車(環状線)時刻表

赤十字病院前 平和通・上一万方面						赤十字病院前 鉄砲町・清水町方面							
6	52					6	49	59					
7	02	12	22	32	42	52	7	09	19	29	39	49	59
8	02	12	22	32	42	52	8	09	19	29	39	49	59
9	02	12	22	32	42	52	9	09	19	29	39	49	59
10	02	12	22	32	42	52	10	09	19	29	39	49	59
11	02	12	22	32	42	52	11	09	19	29	39	49	59
12	02	12	22	32	42	52	12	09	19	29	39	49	59
13	02	12	22	32	42	52	13	09	19	29	39	49	59
14	02	12	22	32	42	52	14	09	19	29	39	49	59
15	02	12	22	32	42	52	15	09	19	29	39	49	59
16	02	12	22	32	42	52	16	09	19	29	39	49	59
17	02	12	22	32	42	52	17	09	19	29	39	49	59
18	02	12	22	32	42	52	18	09	19	29	39	49	59
19	02	12	22	32	42	52	19	09	19	29	39	49	59
20	02	12	22	32	42	52	20	09	19	29	39	49	59(込)
21	02	12	22	42			21	09	19(込)	29	49		
22	02						22	19(込)	43(込)				

因…古町止り

